

第70回 四国高等学校バドミントン選手権大会 実施要項

主催 四国高等学校体育連盟・高知県教育委員会・四国バドミントン協会
後援 (公財) 高知県スポーツ協会・香南市教育委員会・高知市体育会
主管 高知県高等学校体育連盟・高知県バドミントン協会

1 期 日 令和4年6月18日(土)・19日(日)

(1) 開会式 6月17日(金) 16:30~17:00

(2) 競技 6月18日(土)・6月19日(日) 9:00~

2 会 場 高知県立青少年センター

(高知県香南市野市町西野 303 番 1 号 TEL. 0887-56-0621)

3 種 目 団体戦(学校対抗)・個人戦(単・複)

4 競技規定 (1) 2022(令和4年)(公財)日本バドミントン協会競技規定による。

(2) 試合球は、(公財)日本バドミントン協会一種検定合格水鳥球を使用し、各校持ち寄りとする。

5 競技方法 (1) 団体戦・個人戦ともトーナメント方式による。

(2) 団体戦は2複3単で行い、複・複・単・単・単の順で実施する。但し、第1単は複を兼ねられない。

(3) 3位決定戦は実施しない。

(4) 運営上、ポイント制限および団体戦のコート併用もありうる。

6 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。

(2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により、四国大会参加の資格を得たものに限る。

(3) 各競技団体における加盟あるいは登録の必要がある場合は、その手続きを完了したチーム及び選手であること。

(4) 年齢は、平成15年(2003)4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

(5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

(7) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

- (8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 前記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 前記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
 - 2 以下の条件を具備すること。
- (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 四国高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあつては、各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、四国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 四国高等学校選手権大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 7 引率・監督**
- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該県高体連会長に事前に届けること。
 - (2) 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
 - (3) 但し、上記(1)(2)について各県における規程が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。

- 8 参加制限**
- (1) 団体戦は、各県男女とも4校4チームとする。個人戦は、各県男女とも4複4単とする。

- (2) 団体チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・選手5名以上7名以内とする。
- (3) 団体戦は、1チーム4名以下となった場合は失格とする。
- (4) 団体戦に限り、事故による選手の変更は監督者会議までに主管者に申し出ること。
- (5) 外国人留学生に関しては、学校対抗戦については、1チームの編成（5～7名）の内2名までとし、一対抗戦には、シングルス・ダブルスどちらかに1回出場できる。個人対抗戦については、男女とも、各県1シングルス・1ダブルスまでの出場を認める。

9 参加料 団体1チーム 15,000円 個人1人 1,600円（単・複ともに出場者も1,600円）

- 10 表彰**
- (1) 優勝チームには優勝杯および要項に示された編成数の表彰状・メダルを授与する。
 - (2) 優勝した個人には、メダルを授与する。
 - (3) 3位までの入賞チームおよび個人に表彰状を授与する。

11 参加申込 (1) 申込方法

各用紙を1部は自県専門委員長、1部は開催県専門委員長に郵送すること。

各対抗戦参加申込書に関しては、自県専門委員長より送られたエクセル様式ファイルを入力し下記宛のメールアドレスに送信すること。

・各対抗戦参加申込書 (データ送信あり)	1部綴り	→	開催県専門委員長（下記宛）
・参加料納入表	1部綴り	→	自県専門委員長
・宿泊申込書		→	

(2) 申込先

〒780-0947 高知県高知市大谷6番地
 高知市立高知商業高等学校 川添 周三 宛
 アドレス shuzo_kawazoe@kt5.kochinet.ed.jp
 Tel. 088-844-0267 Fax. 088-844-3693

緊急の場合は、FAXでも仮の申し込みを受け付けるが、必ず正式な参加申込書を送付のこと。但し、FAXで申し込んだ場合は、申込先に電話で確認すること。

(3) 申込期日

令和4年6月10日（金） 必着（データ送信・郵送ともに）

(4) 参加申込後の棄権

団体種目の申込後の参加取消しは、直ちに開催県専門部に報告し、理由書を校長より所属高体連会長宛に提出すること。なお、団体・個人とも納入した参加料の払い戻しはしない。

※ 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

- 12 宿 泊** (1) 選手、監督及び大会役員の宿舎は、開催県の競技種目専門部が準備し配宿する。
 (2) 宿泊料は、1泊2食 9,075円(8,250円+消費税)とする。
 但し弁当を申し込んだ場合は、弁当料金700円(税込)を別途支払う。
 (3) 宿泊申込 所定の用紙に必要事項を記入し、参加申込と同時に申し込むこと。

- 13 日 程**
- | | | |
|----------|-------------|---------------|
| 6月17日(金) | 15:50~16:20 | 監督者会議(会場内会議室) |
| | 16:30~17:00 | 開会式 |
| 6月18日(土) | 9:00~ | 団体戦 |
| 6月19日(日) | 9:00~ | 個人戦 |

- 14 連絡事項** (1) 競技時の服装は、色付き着衣を使用する場合、(公財)日本バドミントン協会の検定審査合格品とする。
 (2) 上衣背面中央部に必ず高等学校名及び都道府県名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。目立たない場合には、ゼッケンをつけてもらう場合もある。【上段：学校名、下段：都道府県名】
 文字列の大きさは、高さ6cm~10cmとし、(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。
 ゼッケンを使用する場合、白の布地で縦20cm程度、横30cm程度の大きさを基準とする。(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色または濃紺色とする。)



- (3) 開会式・閉会式の服装は競技時の服装に準ずる。
 (4) 組合せは主管者に一任のこと。
 (5) 引率責任者は選手を引率し、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
 (6) 競技中の負傷事故は、主管者側で応急の処置をするほかは責任を負わない。
 (7) 参加選手は健康保険証を持参すること。